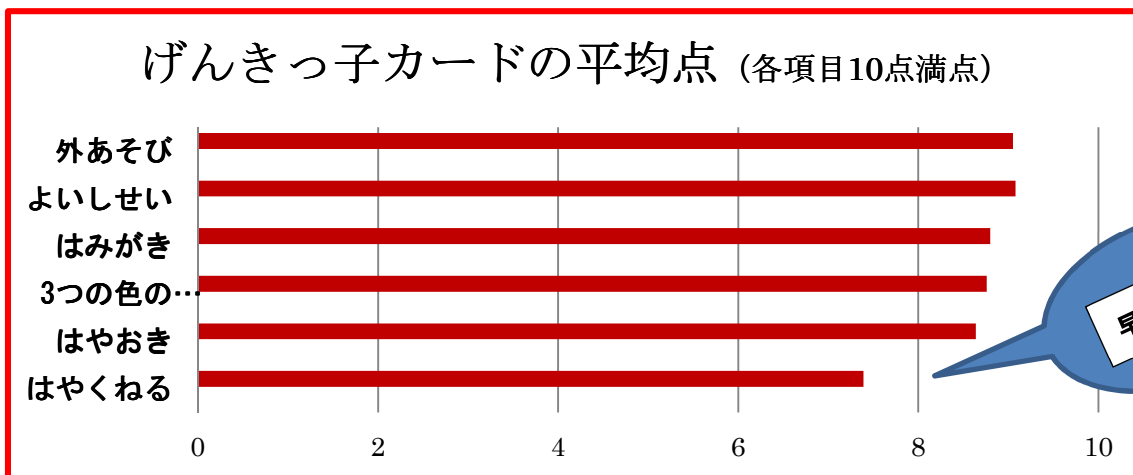
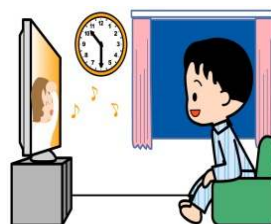


みんなげんき



「げんきっ子週間」ご協力ありがとうございました。

10日間おこなった「げんきっ子カード」の全児童の平均点です。下のグラフのように、「外でよくあそんだ」「よいしせいに気がつけた」「1日3回のはをみがいた」が特によくできました。げんきっ子カードの結果では、50点以上が、327人(71%)、そのうち、60点まん点が106人((23%)で、けんこうな生活を心がけた人がたくさん見られました。しかし、「はやくねる」の平均点が1番低いこともわかりました。



げんきっ子カードメッセージより

朝、早おきをすると、たくさん朝ごはんがとれました。いい生活リズムをつくる基なので、やはり、早おきは大切だと感じました。朝食で3つの色を心がけたので、お母さんも元気になれた気がします。(3年お母さんより)

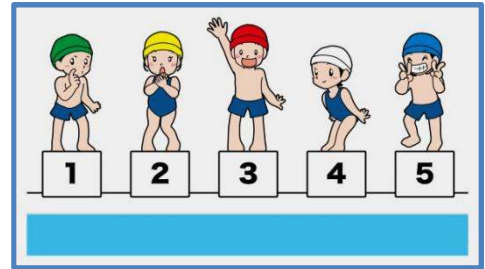


(1ねん きゅうしょくこのはみがき)

まん点でしたが、まだ一人でおきられませんね。目覚まし時計で、ひとりでおきられるようになったらいいね。(2年生 お母さんより)

ねる時間は、気をぬくと兄と同じようにおきているため、少しおそくなる時がありました。まだ体が小さいので早目に眠る事を心がけたいです。(1年生お母さんより)

朝ごはんの色を自分でしっかりと確認して食べることができました。早ね、早おきはできているけれど、もう少し自分から進んでできるようにがんばってください。(5年生お母さんより)
(自分で自分の生活をコントロールできるといいね)



いつもだいたい何でもできていますが、本当にしせいが悪い！！自分のために、人生のためにがんばってもらいたいです。(6年生お母さんより)

夜、おけいこに行っている曜日もあるのに、帰ったら早くねようといつもがんばっているね。これからも、「げんきっ子」を意識してがんばろうね！(4年生お母さんより)

2週間よくがんばりました。3年生になって、3つの色を考えながら食事をするのが毎回できました。おかげで、幼稚園の妹も3つの色をしっかりと覚えてくれました。これからも続けて元気な体をつくっていきましょう。(3年生お母さんより)

げんきっ子週間で取り組んだ、食事、運動、すいみん、はみがき、よいしせいは、一生を健康に過ごすために大切な生活習慣です。これらの基礎的な生活習慣は、ほとんどが小学生までに身につくと言われていています。げんきっ子週間が終わっても、ご家庭でのご指導を続けてお願いします。



定期健康診断の結果と、健康手帳の回収について



4月から実施してきた『定期健康診断』の結果をお知らせします。再検査や治療が必要な方には、すでに『検査結果のお知らせ』を渡しました。

お子様の健康管理のため、早めに受診されることをおすすめします。



健康手帳の内容を確認の上、裏表紙に「保護者印」を押し、7月6日(金)までに、担任まで提出してください。

1 すでに治療を済まされた方でも、健康手帳には、健康診断の時の結果が記録してあります。空欄は実施していない検査です。



2 学校の健康診断は、その時の状態を大まかに判別することが目的です。

精密な検査ではありません。学校の健康診断では異常がなかったのに、その後、体調が悪くなることもあります。ご家庭で日常の健康管理をお願いします。

また、受診しても「異常なし」の場合が時々あります。健康診断の実施に際しては、十分注意を払って行いましたので、ご理解をお願いします。